

新しい市役所本庁舎のお知らせ

問い合わせ 本庁舎整備推進グループ
(☎571098)

新庁舎建設に関する意見交換会を行っています

市は、令和8年度の新しい市役所本庁舎の供用開始を目指し、今年度から基本設計の業務を進めています。

現在、基本設計の進捗状況や今後の取り組み、現在の市役所庁舎の跡地の利活用について、市内の団体や町内会などの皆さんと意見交換を行っており、10月に開催予定の令和4年度地区懇談会でも、新庁舎の設計業務の進捗状況などについて情報提供や意見交換を予定しています。

これからも、多くの市民の皆さんからの意見をいただきながら、引き続き、新庁舎建設のコンセプト『市民の安全安心を守り、市民が集い、協働のための庁舎』の整備に向けた取り組みを進めていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



▲市民自治推進委員会との意見交換の様子

市公式ウェブサイトの専用ページをご覧ください

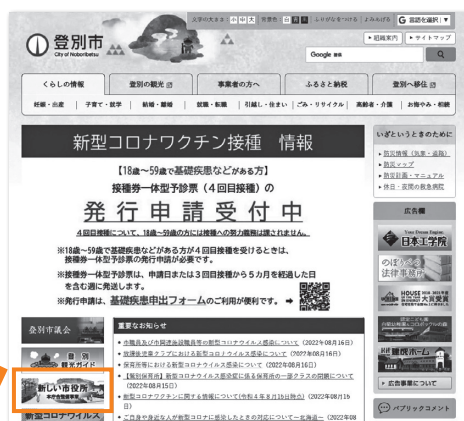
新庁舎に関する情報をまとめたウェブページを公開しています。市公式ウェブサイトのトップページ左側のバナーから簡単に閲覧することができますので、ぜひご覧ください。



◀新庁舎に関する情報をまとめたウェブページ



▲市公式ウェブサイト掲載のバナー



私たちの

SDGs

問い合わせ 企画調整グループ (☎571122)
～17の目標達成に向けた取り組み～

SDGsにつながる取り組みの紹介

SDGsの心を育む～リリー文化幼稚園の取り組み～

リリー文化幼稚園では、園児がSDGsについて興味・関心を持ち、幼児期でも取り組めるさまざまな活動を通して、持続可能な17の目標について理解ができるようにみんなで学んでいます。

活動内容の例として、『みんなで守ろうSDGs』をテーマに造形展を開催したほか、キウシト湿原や幌別ダムなどの自然観察、『Be Smiley クリーンアッププロジェクト』への参加などの取り組みを通して、環境保全の分野を学んだり、郷土愛を育むことで登別の持続可能な未来について学んだりしました。

また、ペットボトルのキャップをお金に見立てたお店屋さんごっこで経済について学んだり、高齢者疑似体験セットの装着やポッチャ体験などを通して、福祉の分野について学んだりしています。

園児たちは、日々の生活の中で、SDGsの心を育てています。

SDGsは、2015年9月に国際サミットで採択された『誰一人取り残さない、持続可能で、より良い社会』の実現を目指す世界共通の目標です。

2030年までに17の目標を達成し、より良い未来を築くことを目指しています。

市は、かけがえのない地球環境を守りながら、誰もが自分らしく、住みやすい社会の実現に向け、福祉、環境、経済、教育などさまざまな分野の施策を通してSDGsを推進しています。



▲今回の目標



◀SDGsがテーマの造形展